

AI Japanの活用について

会員がAI Japanを活用する方法として、大きく以下の3つがあります。

(1) メールやWebサイトを通じた情報発信

(2) ワーキンググループへの参加

(3) 特別事業への参加

(1) メールやWebサイトを通じた情報発信

会員は、自機関のAIに関する研究開発等の成果や、自機関が主催するAIに関するイベント等の情報を、会員宛てのメール配信や、AI Japanのウェブサイト (<https://www.ai-japan.go.jp/>) への掲載を通じて、周知・宣伝することができます。

これらの情報発信を希望する会員は、AI Japan事務局宛てにメールでご依頼ください。掲載文面などを調整した上で、事務局から情報発信を行います。

(2) ワーキンググループへの参加

AI Japanでは、特定の技術テーマ等について関心のある会員が集い、技術交流ができる場として、ワーキンググループの仕組みを取り入れています。2024年4月現在で2つのワーキンググループが設立されており、不定期での情報交換や、イベントへの展示出展などを行っています。

ワーキンググループへの参加、または新規ワーキンググループの設立を希望する会員は、AI Japan事務局宛てにメールでご連絡ください（集中募集期間は4/30まで。以降、順次受付。）。

■ 基盤モデルワーキンググループ

AI基盤モデルの開発・利用に取り組む、または関心のある会員が、AI基盤モデルに関する研究開発の取組の情報交換や、AIに関する国際イベントへの参加の検討などを行っている。

参加会員7（研究機関4、大学2、企業1）

■ 自動翻訳・通訳成果展開ワーキンググループ

AIを活用した自動翻訳・通訳技術の更なる普及・発展を目指した活動を行っている。2024年2月には第7回自動翻訳シンポジウムにメンバーの企業、研究機関が展示出展した。

参加会員5（研究機関2、企業3）

(3) 特別事業への参加

会員は、AI Japan幹事会及び総会で当該年度に実施することが決定したAI Japanの特別事業（参加者を限定した臨時の事業）に、費用を分担することで参加することができます。

2024年度に実施が予定されている特別事業は以下のとおりです。参加を希望する会員はAI Japan事務局宛てにメールでご連絡ください（4/30まで）。主催者間で審査を行った上で参加可否が決定されますので、ご要望に沿えない場合があることをご了承ください。

■ TRILATERAL AI CONFERENCE 2024

開催日：2024年11月12日～13日

開催場所：赤坂インターシティコンファレンス（東京都港区赤坂1-8-1, 3F/4F）

開催方式：現地開催

主催者：ドイツ科学・イノベーションフォーラム東京、在日フランス大使館、AI Japan

参加予定者数：100～200名程度の一般参加者、各国6～8名程度の講演者

費用負担：参加料は無料、参加に係る旅費宿泊費は各自で負担

プログラム：イベントホームページ（<https://www.dwih-tokyo.org/en/event/ai4/>）を参照。

- AI Japan会員の参加方法は、一般参加の他、キーノートセッション／パラレルワークショップでの講演（審査あり）と、ポスタープレゼンテーションへの出展（審査あり）。ポスタープレゼンテーションへの参加申込みは、上記イベントホームページから各自で行う（〆切5/19）。

【連絡先】 人工知能研究開発ネットワーク事務局 info@ai-japan.go.jp

※会員の皆様へのお願い

会員情報の変更（担当者の異動による連絡先の変更等）があった場合は、速やかに事務局まで届出していただくようお願いいたします。年度を越えて連絡が取れないなど、会員継続の意思確認ができない場合は、事務局の判断で除名させていただくことがあります。

※変更届、入退会の届出については、下記のページから様式をダウンロード下さい。

<https://www.ai-japan.go.jp/menu/ai-japan-rd-network/ai-49/>